

新たな中国圏広域地方計画について（概要）

平成27年9月14日

中国圏広域地方計画推進室

1. 国土形成計画（全国計画）の概要（H27.8.14 閣議決定）

●全国計画の基本コンセプト～「対流促進型国土」の形成

- ・「コンパクト+ネットワーク」
- ・「個性」と「連携」による「対流」の促進
- ・「ローカルに輝き、グローバルに羽ばたく国土」

これらにより、各地域の独自の個性を活かした、これからの時代にふさわしい国土の均衡ある発展を実現

●広域地方計画の策定・推進

- ・中国圏の方向性（防災・減災対策、産業競争力強化、広域観光促進、中山間の先駆取組と「小さな拠点」形成、格子状ネットワーク整備、バックアップも含めた安全・安心で多様な地域の共生）
- ・中国・四国の両圏域は「日本海から太平洋にわたる発展の全体構想等について合同して検討することが求められる」とされる

2. 中国圏広域地方計画の概要

●計画の基本コンセプト～「アジアからメガリージョンへ、個性が連携し発展する中国圏」

- ・対流を行き渡らせる重層的なネットワーク+拠点の形成
- ・産業、観光等、地域のポテンシャルを最大限に発揮
- ・豊かな空間+物流の形成+急速に発展するICT等で、移住、二地域居住、観光など人を惹きつける中山間地域や島しょ部の創造～「里山・里海ニューライフ」
- ・圏域内の災害対策とともに隣接圏のバックアップも含めた安全・安心な圏域づくり

●中国圏の計画の方向性

- ・多様なネットワーク形成（ミッシングリンク解消）、推進力となる拠点の形成、国際ゲートウェイ機能強化
- ・ものづくり産業を核とした産業競争力強化、圏域内の広域観光の形成
- ・中山間地域・島しょ部の振興
（産業振興・雇用確保、中小都市との連携含めた生活サービス機能確保、物流・地域交通・ICTの相乗効果による生活機能維持・向上、都市との近接性や空間的魅力を活かした移住・定住の促進等）
- ・圏域内の災害対策とともに隣接圏のバックアップも含めた安全・安心な圏域づくり
- ・低炭素・循環型社会、良好な自然環境保全、景観形成
- ・産業技術者や地域の担い手、若者・女性・高齢者活躍等

●中四国連携

- ・日本海～太平洋で四国と連携する観光、産業、防災、環境

中国圏広域地方計画の中間整理（案）

【中国圏のポテンシャル】

1. 地理的な優位性

- ・本州西端に位置し、中国大陸、朝鮮半島に近接。古くから東アジアとの深い関わり
- ・中国大陸や朝鮮半島と京都・大阪を結ぶ回廊としての役割を担い、日本海及び瀬戸内海の水運並びに陸上交通の要衝
- ・これらから中国圏の特色ある歴史・文化、産業が発達

2. 豊かな自然環境

- ・日本海、瀬戸内海、中国山地の自然を有し、自然と人々の暮らしとが密接に結びつく
- ・山陰海岸、大山隠岐、瀬戸内海、中海、宍道湖、秋吉台地下水系、宮島など、世界的に認められる自然環境

3. 多様な文化と歴史

- ・出雲や吉備文化が栄えた歴史を持ち、わが国を代表する古代文化遺跡や社寺等が現存
- ・原爆ドーム、厳島神社、石見銀山遺跡、明治日本の産業革命遺産という4つの世界遺産

4. ものづくり産業の集積

- ・域内総生産に対する製造業の割合は中部圏に次いで高水準
- ・鉄鋼・化学等の基礎素材型産業の製造品出荷額等におけるシェアが54.7%と大
- ・従業員一人当たりの製造品出荷額等は、近年、中国圏が全国1位で推移
- ・オンリーワン・ナンバーワン企業が瀬戸内海地域を中心に数多く存在、日本海側地域にも電気・電子機械、食料品関係等の集積

【中国圏の課題】

1. 著しい人口減少と高齢化の進展

- ・全国に先行して1995年の777万人をピークに人口減少へ
- ・人口規模の小さい市町村ほど減少度合いが高く、中小都市や中山間地域等では、日常生活に必要なサービスを提供する都市機能の維持が困難

2. 多数の小規模集落と過疎関連市町村

- ・過疎関係市町村数は全市町村の74%を占め、北海道に次いで高い
- ・過疎地域における世帯数20世帯未満の小規模集落数は全国で最も高い
- ・小規模集落における人口減少の進展は、居住の孤立化や集落消滅に繋がるのが危惧
- ・不動産管理の空洞化が進展。今後の人口減少により農地・森林等の一層の荒廃も懸念

3. 圏域内の利便格差

- ・中山間地域等には3次医療機関や2次医療機関に一定時間に到達できないエリアが存在
- ・中山間地域等は、道路改良率や下水道普及率が低く、高度情報通信基盤の整備も遅れ
- ・山陰道はネットワーク形成するまでに至っておらず、広域的な交流・連携に支障

4. 土砂災害・水害等多発する大災害

- ・土砂災害危険箇所は全国の18%。1km²当たりの土砂災害危険箇所数は全国で最も多い
- ・過去5年間の人口百万人当たりの水害による死者数は全国で最も多い

5. 顕在化する社会インフラの老朽化

- ・橋梁やトンネルにおいて、建設後50年以上を経過するものが急増
- ・多くの地方自治体においては、インフラ長寿命化のための技術、資金、人材が不足

中国圏の将来像

○国内外の多様な交流と連携により発展する中国圏

- ・基幹交通ネットワークを強化することで、対流促進型の圏域を実現
- ・中枢・中核となる都市の都市機能充実による推進力となる都市の実現
- ・中小都市は産業拠点、中山間地域を支える役割を發揮する都市の実現
- ・生活サービス機能維持、効率的な提供のためネットワーク型のコンパクトな街づくりを実現
- ・大都市圏への人口流出防止や人口・産業を呼込む、連携中枢都市圏、定住自立圏等の実現
- ・文化・経済・観光交流や国際平和・医療支援、圏域の魅力等から国際交流促進を実現
- ・中枢・中核・中小の都市、小さな拠点のネットワークで都市機能享受を可能とし、海外も含め重層的な「コンパクト+ネットワーク」を構築することで、産業・文化・観光等のイノベーションや新しい価値を創造する中国圏を実現

○産業集積や地域資源を活かし持続的に成長する中国圏

- ・グローバル産業の国際競争力と国際物流機能の強化により、持続的に成長する中国圏を実現
- ・ICT活用や交通網の充実でローカル産業の生産性向上による圏域経済の底上げを実現
- ・クラスター形成や産学官連携等により、イノベーションが続く中国圏を実現
- ・観光地の魅力向上と広域的な観光周遊ルートを形成によりこれまでにない観光の体感を実現

○豊かな暮らしで人を惹きつける中山間地域や島しょ部を創造する中国圏

- ・地域資源を活用した新たな産業創出や食と豊かな空間を活かした交流産業等により雇用創出
- ・高付加価値化、地産地消、6次産業化等により循環型の農林水産業を営む圏域を実現
- ・生活サービス機能の確保・維持のため、地域の合意に基づき、「小さな拠点」を実現
- ・中小都市の機能を高め、小さな拠点をサポートし、活き活きとした中山間地域等を実現
- ・ICTと物流機能の強化で、中山間地域等の魅力を引き立て、移住・定住促進を実現
- ・人と人が支え合う良好なコミュニティにより地域が活性化する圏域を実現
- ・地域資源を活かし「里山・里海ニューライフ」とも呼べるような豊かなライフスタイルを育む中山間地域を目指し、こうした魅力で大都市圏も含め暮らしの豊かさを求める人々を惹きつけ新しい価値を創造する中国圏を実現

○新たなステージにも対応する安全・安心な中国圏

- ・風水害対策、自助・共助による対応等により、高い地域防災力を備えた圏域を実現
- ・強靱な交通・物流機能、有事に強いサプライチェーンの形成により大震災時にも復興を促進
- ・大都市圏や近隣圏域のバックアップも含めた安全・安心な圏域を実現
- ・社会資本の長寿命化、ライフサイクルコストの低減、費用の縮減・平準化を図る圏域を実現
- ・密集市街地の防災対策、交通安全対策、バリアフリー化等により、安全性の高い圏域を実現
- ・異常気象時や大規模地震発生時等の新たなステージにも対応した防災・減災も含め安全・安心な中国圏を実現

【将来像において横断的に持つべき視点】

- 環境と産業・生活の調和
- 人づくり
- ・低酸素や循環型の地域づくり
- ・地元大学と連携した産業振興や地域づくりの担い手育成
- ・豊かな自然環境の保全、再生
- ・若者・女性活躍社会、高齢者や障がい者参画社会の実現
- ・美しい景観の保全整備

基本戦略1 重層的なネットワーク形成と拠点都市の整備による対流促進型圏域づくり

戦略の考え方

- 国内外との交流や圏域内の交流が重層的に行われるための多様なモードによる基幹交通のネットワーク強化
- 高次な都市機能の維持・向上や産業活性化のための、「連携中枢都市圏」や「定住自立圏」等の多様な連携強化
- 圏域の推進力強化のための中枢都市等の整備と、持続的な生活サービス機能確保のための「コンパクト+ネットワーク」の推進
- 東アジア等世界との交流・連携を促進するため、中国圏の特色を活かした国際交流の推進と国際交流機能の維持・強化

プロジェクト

■ 基幹交通の整備によるネットワーク強化

- ・日本海側のミッシングリンクの解消を図る高規格幹線道路等の整備を推進
- ・地方公共団体が山陰等におけるフリーゲートウェイ導入に係る調査・検討の実施、その他幹線鉄道の高速化に関する調査・検討を推進
- ・安定した住民生活や圏域間交通の利便性確保のための国内航路の維持・拡充及び港湾機能及びアクセスの強化 等

■ 都市間の多様な連携の推進

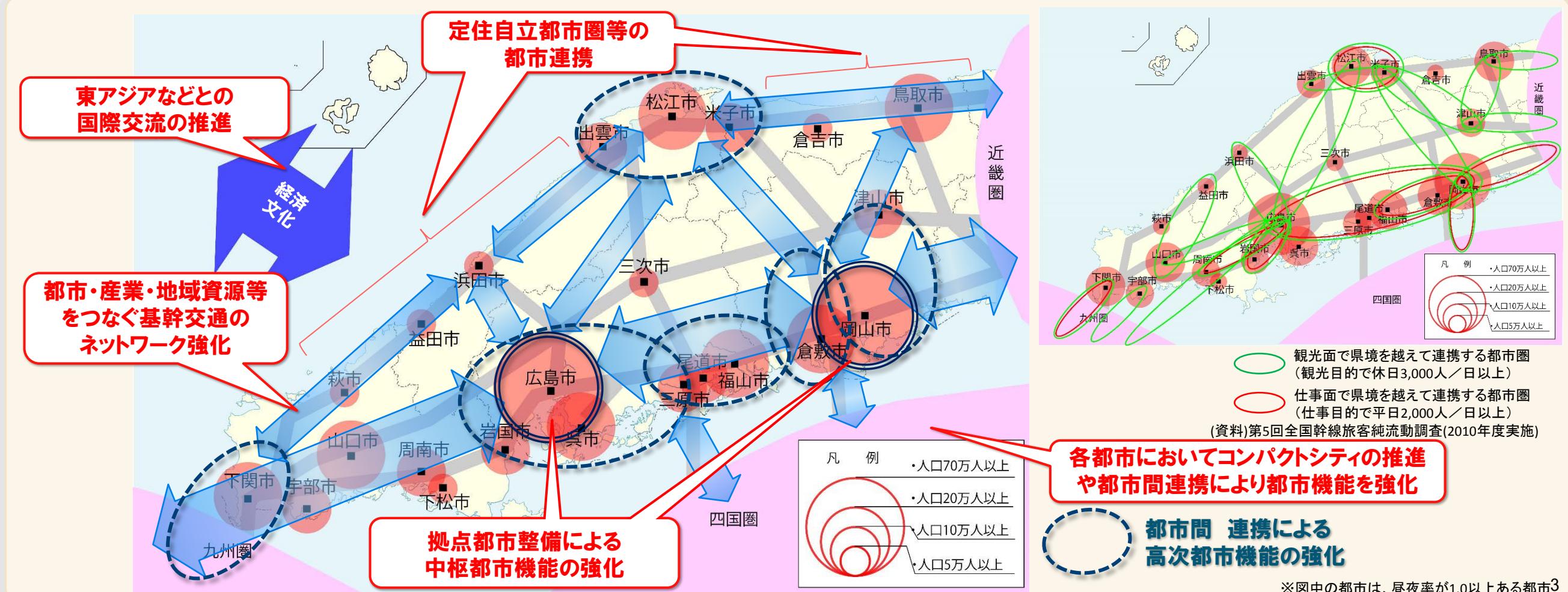
- ・連携中枢都市圏を形成し、産業活性化と高次都市機能の集積・強化を推進
- ・定住自立圏等の都市連携や圏域間の連携を強化
- ・多様な都市間連携を支える道路ネットワーク整備、公共交通ネットワーク機能の強化 等

■ 拠点都市整備とコンパクトシティの推進

- ・都市機能の高度利用を可能とする市街地再開発等の推進
- ・交通結節点の機能強化、都市高速道路や環状道路の整備等による交通ネットワークを強化
- ・立地適正化計画等に基づくネットワーク型のコンパクトシティの形成 等

■ 東アジアを始めとする国際交流の推進

- ・日本海地域における定期貨客航路を活かした北東アジア地域との交流推進
- ・国際フェリー航路を有する下関港・境港における国際航路の維持・拡充や港湾機能を強化
- ・クルーズ船寄港が増加する境港、広島港等における貨客船ターミナルの整備等国際交通機能を強化 等



基本戦略1 重層的なネットワーク形成と拠点都市の整備による対流促進型圏域づくり

基幹交通の整備によるネットワーク強化

山陽側の交流の強みを活かすとともに山陰の地域資源の魅力を発揮することで、圏域内外の対流を促進し、持続的に発展するための基盤となる山陰道のミッシングリンク解消など、基幹交通の整備によるネットワークを強化。

〈山陰道の整備〉

観光資源の連携による広域観光ルート形成や山陽と九州との物流効率化等の役割を担うものとして整備を推進。



都市間の多様な連携

三大都市への人口流出を防止するダム役を担うため、通勤や経済活動等の上で一定のまとまりのある圏域について、産業、教育、医療・福祉等に関する都市機能の共有・高度利用等を推進するとともに、多様な連携を推進。

〈中・央道湖・大山圏域における都市間連携〉

山陰の拠点都市として、国際港湾を活かした山陰の製品の海外販路開拓を図る産業振興や広域的な観光振興等の取り組みを推進。



〔取組例〕ロシアへの販路拡大事業

ロシアバイヤーとのマッチング等の支援を実施し、山陰の産品等の販路拡大による圏域経済の活性化を図る。



▲ロシアでの展示即売会

(資料)中・央道湖・大山圏域市長会HP

拠点都市整備の推進

圏域の推進力を強化するため、拠点都市における市街地再開発や都市交通の機能向上等による高次都市機能の強化を推進。

〈広島駅周辺地区の整備〉

国内外からの来訪者を迎える陸の玄関として、広島空港との定時性向上等の交通結節機能や業務、医療等の高次都市機能の強化を図るため、再開発等を推進。



東アジアを始めとする多様な国際交流の推進

成長著しい東アジアの活力を取り込むとともに、世界の中での中国圏の役割を高めていくために、多様な国際交流等を推進するとともに、空港・港湾機能強化やネットワークの強化等の国際交通機能を充実・強化。

〈広島空港のネットワーク強化〉

国際定期路線の拡充により航空ネットワークを強化。当面、バンコク等東南アジア方面との定期路線開設を目指す。



〈境港における貨客船ターミナルの整備〉



〈国際交流活動の例〉



基本戦略2 ものづくり産業の競争力強化、観光振興等経済の活性化

戦略の考え方

- グローバル産業の高付加価値化・効率化による国際競争力の強化とローカル産業の新規創業、クラスター形成等による産業競争力の強化
- 世界水準の国際物流機能の確立を目指した産業港湾の機能強化とシームレスで競争力ある貨物輸送サービス提供の推進
- 中国圏の自然や歴史・文化資源を活かした多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進

プロジェクト

■ ものづくり産業のイノベーションなどによる競争力強化

- ・ 先進環境対応車の技術開発等による自動車関連産業の国際競争力を強化
- ・ 瀬戸内海沿岸に集積するコンビナート企業間の連携促進等により国際競争力を強化
- ・ 高付加価値型の電子部品・デバイスの開発生産拠点の形成
- ・ 航空機部品加工等の研究開発・事業化の促進等による航空機産業拠点を構築
- ・ 瀬戸内海沿岸に集積するコンビナートの副生水素の利活用による産業振興 等

■ 基幹産業の競争力強化に直結する国際物流機能の強化

- ・ 国際バルク戦略港湾を整備し効率的な海上輸送網を形成
- ・ 下関港、境港の国際物流ターミナル整備や日本海側の港湾物流機能の強化
- ・ 国際コンテナ航路、国際フィーダー航路、国際フェリー・RORO船等の国際物流ネットワークの充実 等

■ 多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進

- ・ 世界遺産や世界ジオパーク等を活かした国際レベルの観光地の形成
- ・ スポーツツーリズム、産業観光、インフラツーリズム等の推進
- ・ 「せとうち・海の道」広域観光周遊ルートや山陰における広域観光ルートの形成
- ・ 明治日本の産業革命遺産等の世界遺産、中国やまなみ街道等を活用した多様な観光周遊ルートの形成
- ・ 官民の関係者が一体となった外国人旅行者の誘引に向けたクルーズ客船の誘致と受入環境の改善
- ・ DISCOVER WEST連携協議会の取り組みなど中国圏一体の情報発信・プロモーション等の推進 等

	主として域外需要	主として域内需要
主としてものづくり	<p>技術開発、販路開拓等による国際競争力強化</p> <p>コンビナート 先進環境対応車 電子部品・デバイス 航空機産業 等</p>  	<p>クラスター形成、産学官連携やICT活用による高付加価値化、生産性向上等による活性化</p> <p>医療関連産業 エネルギー関連産業 副生水素活用 等</p> 
主としてサービス	<p>瀬戸内海・世界遺産などの拠点観光資源</p>  	<p>産業支援サービス 生活関連サービス 等</p> <p>各地の歴史・文化・自然資源</p> <p>体験型観光地、多様なツーリズムの創出</p> 

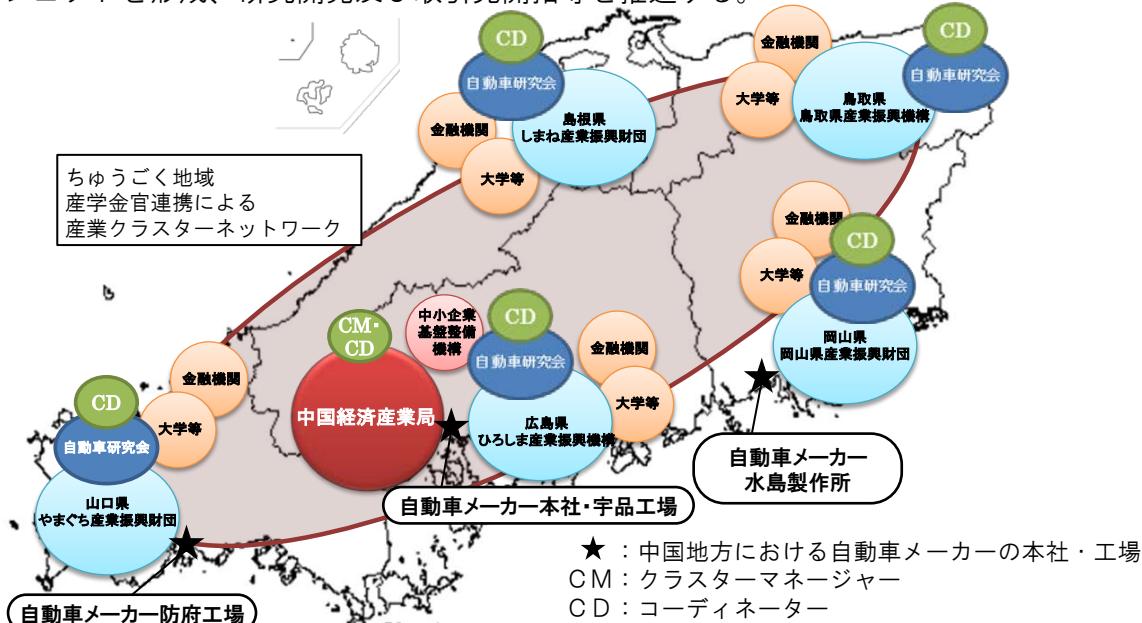
基本戦略2 ものづくり産業の競争力強化、観光振興等経済の活性化

ものづくり産業のイノベーション等による競争力強化

中国圏における経済の持続的な成長を推進するため、グローバル産業の国際競争力の強化や、ローカル産業の高付加価値化、企業誘致を支えるインフラの整備等を推進し、圏域内の産業の競争力を強化。

〈ちゅうごく地域自動車部素材グローバル戦略〉

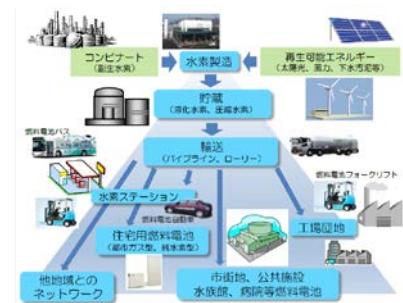
自動車メーカー及び中核部品メーカーから地域部素材企業に対し、ニーズ・課題等を発信し、地域産学金官で各種調査や方策検討を行う研究会・会議等を立ち上げ、人材育成等を行いつつ、プロジェクトを形成、研究開発及び取引先開拓等を推進する。



(資料)中国経済産業局「ちゅうごく地域自動車部素材グローバル戦略」を基に中国地方整備局作成

〈「水素先進県」を目指した水素利活用による産業振興と地域づくり〉

全国トップクラスの大量かつ高純度の水素を生成するという山口県の強みを活かし、「水素先進県」の実現を目指した水素利活用による産業振興と地域づくりの取組を推進。

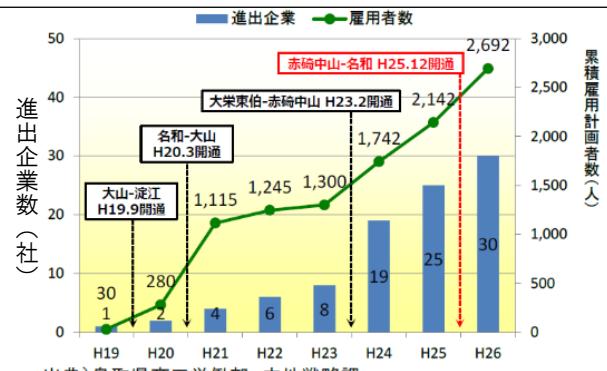


〈インフラ整備による企業進出や雇用促進〉

山陰道等のインフラ整備により、沿線への企業進出や雇用促進が図られている。



鳥取県の山陰道沿線自治体の企業進出状況（H19以降累積）

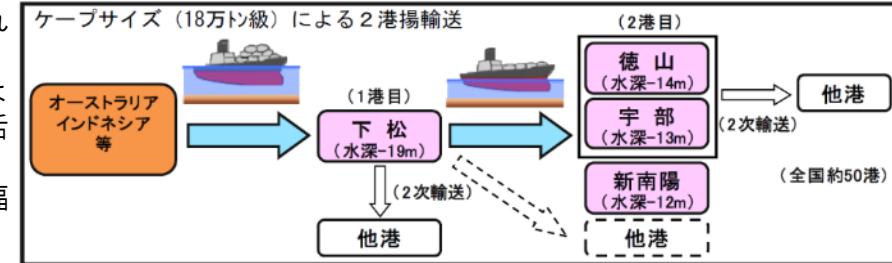


基幹産業の競争力強化に直結する国際物流機能の強化

世界水準の国際物流機能の確立を目指して、産業港湾の機能強化や国内外への円滑な貨物輸送を実現するシームレスで競争力あるサービスの提供を推進。

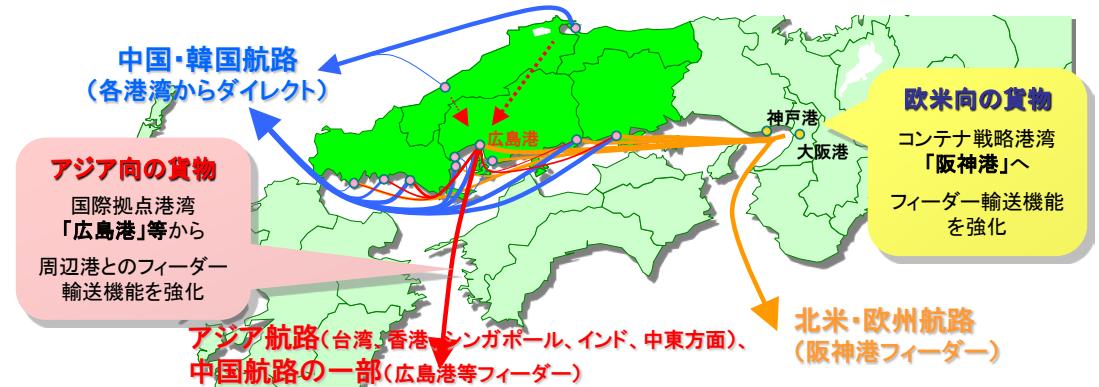
〈国際バルク戦略港湾〉

国際バルク戦略港湾に選定された徳山下松港・宇部港では、2港あげ輸送等の企業間連携により、大型船舶による石炭の一括大量輸送等を推進。他に水島港で穀物、水島港・福山港で鉄鋼石を推進。



〈中国地方の外貨コンテナ貨物輸送の方向性〉

欧米向け貨物については、基幹航路の維持・拡大のため海外トランシップしている貨物の阪神港への集約を目指す。一方で、中国向け貨物については、将来的に全て管内港湾ダイレクトを目指すとともに、東南アジア向け貨物についても極力管内港湾利用のダイレクトを目指す。



多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進

外国人旅行者等の積極的な誘客を図るため、山陰・山陽の多様かつ個性的で魅力ある資源を活かし、多様な連携によるインバウンド・広域観光を推進。

〈広域的な観光周遊ルートの形成〉

各地域に多種多様な魅力を持つ観光地をネットワーク化するなどにより、山陰・山陽にわたる中国圏域内での多様な広域観光ルートを造成し、観光プロモーション等により、近隣圏域とも連携したインバウンド・広域観光を推進する。



▲広島港に寄港する外航クルーズ船
(資料)中国地方整備局



(注)山陰はミシュラングリーンガイドで星付きの地域・施設を表示

基本戦略3 中小都市、中山間地域・島しょ部における人口減対策等地域振興の推進

戦略の考え方

- 地域資源を活かした産業の育成や新規創業等による地域の産業力強化と雇用の確保
- 生産基盤の整備や担い手の確保、6次産業化による高付加価値化、里山・里海の資源を活かした特産品の開発等による農林水産業の強化
- 中山間地域等と中小都市との交流促進及び空き家活用など多様な転入支援策による移住先進地となる取組の推進
- 中山間地域等における官民連携による「小さな拠点」の形成及び中小都市における都市機能の維持・強化
- 面的な公共交通の再構築や拠点間をつなぐ道路の整備等、地域の実情に応じた持続可能な交通ネットワークの構築

プロジェクト

■ 地域資源を活かした産業の育成等による新たな雇用創出

- ・ 新たなニーズに応じた製品開発や新規事業への参入促進
- ・ 共同アンテナショップ等における販売促進や商談会の開催、海外展開の促進
- ・ 農山漁村環境と農林漁業体験を活かしたグリーンツーリズム・ブルーツーリズムの推進 等

■ 里山・里海における農林水産業の強化

- ・ 直売所等の環境整備、地元産食材を使った飲食店の認定等による地産地消の取組、販路拡大を推進
- ・ 間伐材等を発電所や熱利用施設等へ積極的に利用する資源循環型産業の振興
- ・ 体験機会の提供や就農支援対策などによる担い手の確保・育成・定着
- ・ 中山間地域等直接支払制度による農業生産活動の継続を通じた食料供給機能や多面的機能の維持向上 等

■ 空き家活用等多様な転入支援策

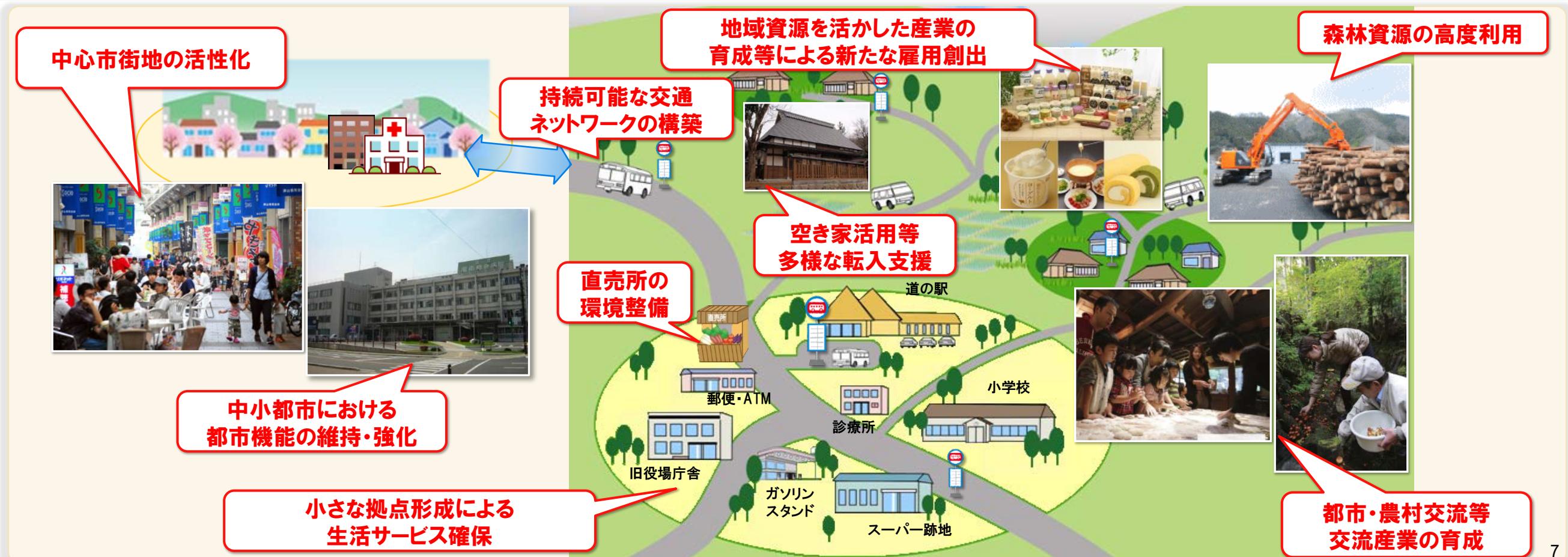
- ・ 空き家バンク等空き家の活用施策を促進
- ・ お試し住宅や定住住宅の建設・提供等多様な居住機能を確保 等

■ 中小都市の振興、小さな拠点形成等による生活サービス確保

- ・ 道の駅等を核とした生活サービス機能や地域滞在提供、地域の賑わいを創出する拠点の形成
- ・ 官民連携による、地域内での生活サービスの確保等の仕組みを構築
- ・ 中小都市における中心市街地活性化等による拠点機能の維持・強化 等

■ 持続可能な交通ネットワークの構築

- ・ 「小さな拠点」と周辺集落との公共交通ネットワークの確保
- ・ コミュニティバスやデマンドタクシー等の生活交通の確保
- ・ 「小さな拠点」と周辺集落、主要施設等をつなぐ道路等の社会インフラの整備や適正な維持・管理 等



基本戦略3 中小都市、中山間地域・島しょ部における人口減対策等地域振興の推進

地域資源を活かした産業の育成等による新たな雇用創出

中小都市等における産業の振興を図るため、地域資源を活かした商品開発やブランド形成等により地場産業を育成し、新たな雇用を創出。

〈古民家へのIT企業の進出〉

島根県ではRubyをはじめとした活発なITコミュニティを活かしたIT企業の誘致に取り組んでおり、松江市の古民家にIT企業がオフィスを設置するなどIT企業の進出が進んでいる。



〈倉敷市児島のジーンズ〉

倉敷市の児島地区は国産ジーンズ発祥の地であり、繊維産業の蓄積を活かした高い品質により、世界中のブランドから注文が殺到している。

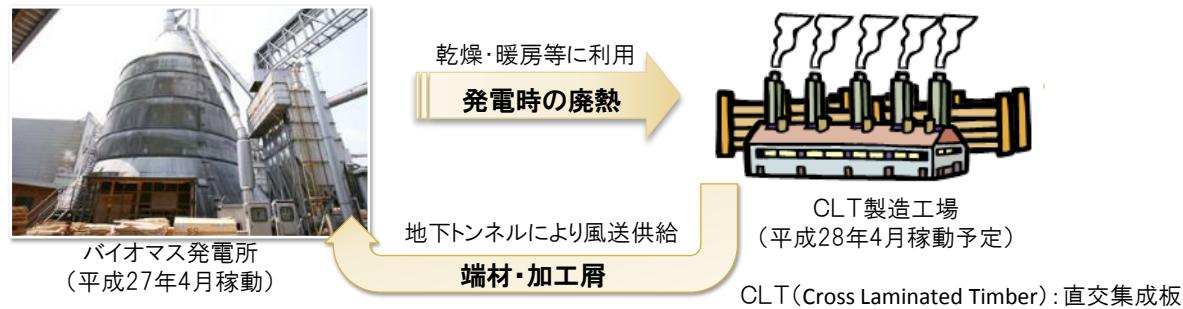


里山・里海における農林水産業の強化

中山間地域等における地域環境の持続性確保や基幹産業の維持を図るため、森林資源の高度利用や域内調達・循環の促進による所得創出などを推進。

〈CLTの活用（岡山県真庭市）〉

岡山県真庭市では、豊富な森林資源を活かし、地元事業者等の連携により木質バイオマスを活用したまちづくりを推進。中高層建築物にも使用可能な国内初のCLT(直交集成板)量産工場を建設し、バイオマス発電所と連携した運用を図る。



空き家活用等多様な転入支援策

小規模集落の維持を目指すとともに、地域の防災・防犯や景観の維持を図るため、空き家を活用した多様な居住機能や受け入れ体制の整備等の転入支援策を推進。

〈Uターン促進空き家リフォーム事業〉

島根県雲南市では、市が空き家を取得・リフォームを行い、地域自主組織が住宅の管理や入居者の受入に支援等を行う事業を実施。



中小都市の振興、小さな拠点形成等による生活サービス確保

中山間地域等における買い物・医療など生活に不可欠なサービスの機能の維持を図るため、小さな拠点の形成を図り、地域住民等が参加する組織により運営。

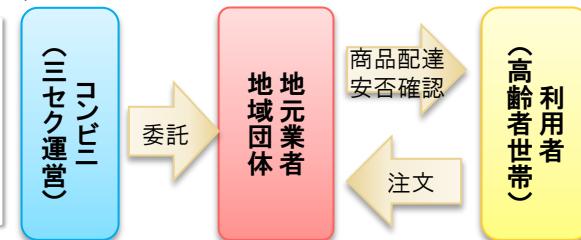
〈小学校の廃校舎を活用した地域づくり活動拠点の整備〉

広島県東広島市小田地区では、住民自治組織の提案により、小学校の廃校舎を改修し、診療所と地域センターを設置。住民自治組織が市と連携して地域づくり活動の拠点として活用している。



〈移動販売にあわせた高齢者世帯の安否確認サービス〉

広島県神石高原町では、道の駅「さんわ182ステーション」にコンビニ店舗を開設し、移動販売にあわせた高齢者世帯の安否確認サービスを地域と連携して実施。

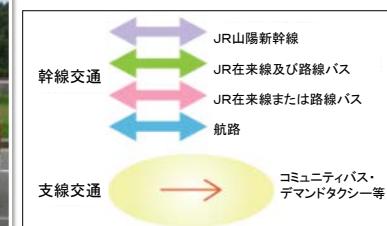


持続可能な交通ネットワークの構築

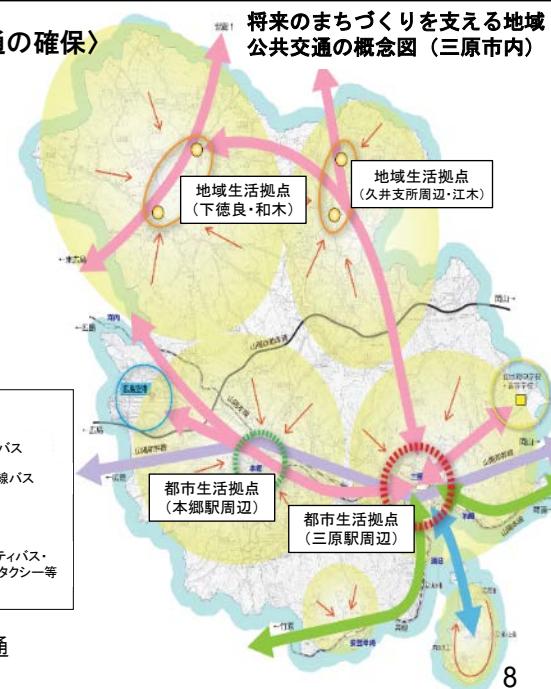
中山間地域等における生活に必要な移動手段の維持・確保を図るため、地域の実情に応じた、持続可能な公共交通ネットワークの構築を推進。

〈路線バスとコミュニティ交通の組み合わせによる地域交通の確保〉

広島県三原市では、平成27年3月に地域公共交通網形成計画を策定し、「市民協働による利便性が高く持続可能な地域公共交通体系の構築」という理念の下、路線バスや地域コミュニティ交通の運行維持・確保、交通モード間の乗り換え改善の検討、交通施設の整備等を推進することとしている。



(資料)三原市のコミュニティ交通



基本戦略4 土砂災害・水害対策やインフラ長寿命化による強靱な圏域整備と安全・安心の推進

戦略の考え方

- 南海トラフ地震など大規模地震等においても、他圏域のバックアップも含めた圏域内のハード・ソフトによる災害対策の推進と体制の強化
- 社会資本の計画的・効率的なメンテナンス、技術力強化によるインフラ長寿命化対策の推進
- 日常における安全・安心な暮らしのための、住宅・社会資本の整備

プロジェクト

■ 他圏域のバックアップも含めた災害対策の推進

- ・ 広島土砂災害等の教訓を踏まえた、暮らしを守る砂防や地すべり対策等の推進
- ・ 耐震強化岸壁の整備及びコンビナート港湾の耐震化
- ・ 南海トラフ地震等の大規模な地震や津波が発生した際の応援・救援体制、緊急輸送ネットワークの確立・強化
- ・ 企業のBCP策定や平常時からの情報交換等によるサプライチェーンの強化 等

■ インフラ老朽化対策の推進

- ・ インフラの長寿命化及び社会資本の戦略的な維持管理
- ・ メンテナンスに関する技術力の向上と人材の確保・育成 等

■ 安全で安心な住宅・社会資本の整備

- ・ 住宅等の耐震・耐火性能の向上による災害に強い安全なまちづくりの推進
- ・ 住宅市街地の再生・整備による安全な市街地の形成
- ・ 交差点改良、歩行者及び自転車通行空間の整備等の交通安全対策の推進 等

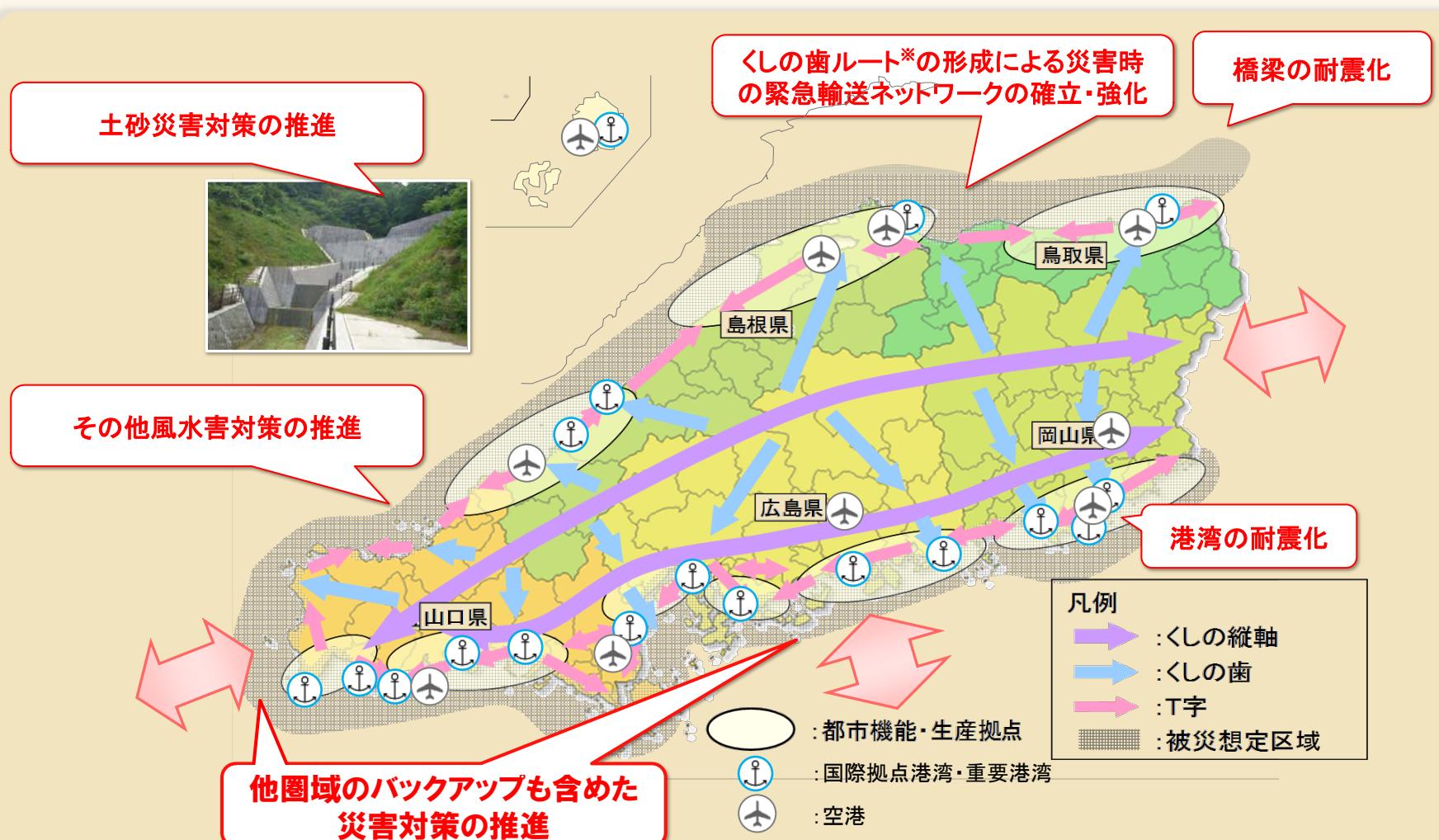


図 緊急輸送ネットワークのイメージ ※くしの歯ルート：道路啓開のルートをくしの軸と歯に見立てたもの

インフラ老朽化対策の推進



安全・安心な住宅・社会資本の整備



基本戦略4 土砂災害・水害対策やインフラ長寿命化による強靱な圏域整備と安全・安心の推進

他圏域のバックアップも含めた災害対策の推進

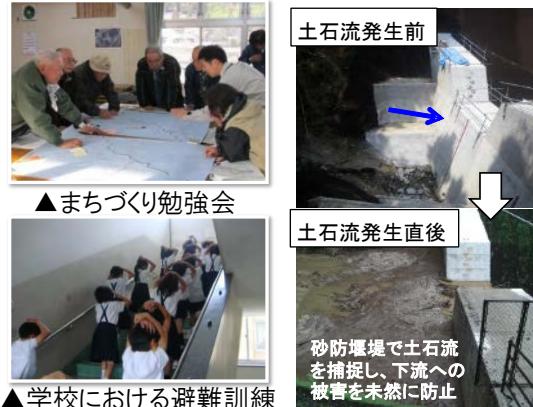
大規模災害時の他圏域のバックアップも含めたハードとソフトの組み合わせによる対策を行い、自助・共助による地域防災力の向上や災害時の緊急輸送ネットワークの確立・強化を推進。

〈広島市豪雨災害等の教訓を踏まえた土砂災害対策等の推進〉

大規模な土砂災害へ備えるため、砂防堰堤等ハード対策とともに、UAVの活用など情報収集の高度化・迅速化、協働のまちづくりによる土砂災害に強い地域づくりなどソフト対策を併せて推進。



▲UAVによる調査 (資料)中国地方整備局
※UAV(Unmanned Aerial Vehicle): 無人航空機



▲まちづくり勉強会 (資料)広島市「平成26年8月20日 豪雨災害復興まちづくりビジョン」(広島市安佐南区大町地区)
▲学校における避難訓練 (資料)中国地方整備局
▲砂防堰堤の効果事例 (資料)中国地方整備局

〈災害に強い地域づくり〉

橋梁や港湾施設、河川堤防等の耐震対策など社会資本の耐震化を推進するとともに、企業におけるBCP策定などによるサプライチェーンの強化など、災害に強い地域づくりを推進。

※BCP(Business Continuity Plan): 事業継続計画

〈カウンターパート制による被災県への支援体制の構築〉

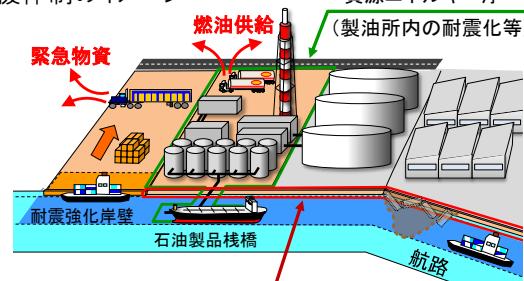
被災状況把握などの初動支援の円滑・迅速な実施を図るため、被災県に対する支援を行う県を予め定めたカウンターパート制による被災県への応急措置等の支援体制を中四国9県で構築。



▲カウンターパート制による支援体制のイメージ

〈コンビナート港湾の強靱化〉

中国圏域の臨海部に数多く集積するコンビナートについて、大規模地震発生時における防災・減災を図るとともに、発災後の緊急物資輸送などを確保するため、耐震強化岸壁の整備等を推進。



(資料)中国地方整備局

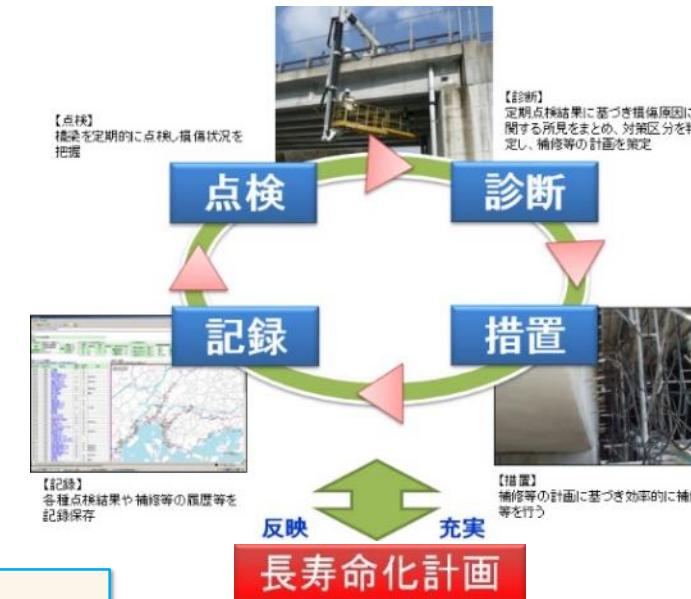
国土交通省 (民有護岸等の耐震改修促進)

インフラ老朽化対策の推進

高度経済成長期に整備された社会基盤の長寿命化を目指し、インフラの老朽化対策を図るために、道路、河川等の既存の社会インフラの戦略的な維持管理を推進。

〈メンテナンスサイクルの構築〉

点検→診断→措置→記録→次の点検というメンテナンスサイクルを通じて、長寿命化計画等の策定を推進し、予防的な保全を効率的、効果的に推進。



〈道路メンテナンス会議〉

各道路管理者が、道路施設の維持管理に係る情報共有・情報発信、点検・修繕計画の把握・調整、技術支援等について審議を行い、円滑な道路管理を促進し、予防保全・老朽化対策を強化。

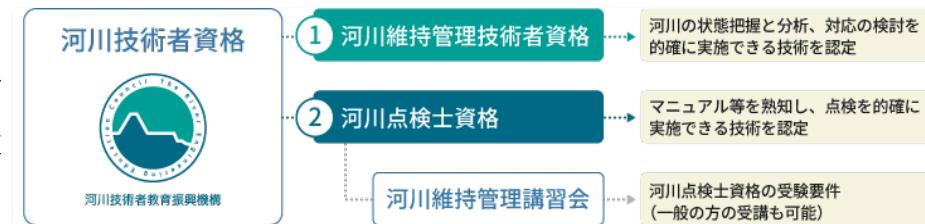
【会議での審議事項】

- ・点検計画に基づいた定期点検結果の実施状況
- ・情報の把握・蓄積
- ・情報の共有化・見える化 等

(資料)中国地方整備局

〈河川技術者資格制度〉

堤防や河道の維持管理水準の確保・向上のため、河川の維持管理の専門技術を持つ技術者を育成。



(資料)一般財団法人河川技術者教育振興機構HP

安全で安心な住宅・社会資本の整備

安心・安全な地域社会、高齢者・障がい者等全ての人が安心して暮らせる共生社会の実現のため、交差点改良等の交通事故防止対策や共同・協調建て替えによる住環境の改善や道路・建築物等のバリアフリー化など、事故や災害を未然に防止する環境整備を推進。



▲国道2号 新京橋西交差点～大供交差点間における自転車専用通行帯整備の例

基本戦略5 環境と産業・生活が調和した地域づくり

戦略の考え方

- 中国圏の地域資源や自然資源を活かした低炭素・循環型の地域づくりの推進
- 瀬戸内海、日本海、中国山地等の変化に富んだ豊かな自然環境の保全・再生
- 地域の新たな価値を創造する多様で個性ある景観の保全・整備

プロジェクト

■低炭素・循環型の地域づくり

- ・地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入を促進
- ・日本海沖メタンハイドレート資源の実用化に向けた技術開発等の取組を推進
- ・木質バイオマスの有効活用や水素インフラ整備等の取組を推進 等

■美しい景観の保全整備

- ・歴史的なまちなみ景観や自然景観など、中国圏の特色ある優れた景観の保全を推進
- ・景観行政団体における景観計画策定の推進や景観形成ガイドラインの策定・活用などにより良好な景観形成を推進 等

■瀬戸内海などの豊かな自然環境の保全・再生

- ・瀬戸内海における藻場・干潟の保全・再生等、生物多様性の保全を推進
- ・瀬戸内海を「里海」として再生していくための連携体制を形成
- ・多様な主体の連携による里山の保全を推進
- ・世界ジオパークにおける自然遺産の保護、研究、地域振興
- ・多様な主体との協働による広域的な環境美化・清掃活動を推進
- ・瀬戸内海における海洋環境整備船による浮遊ごみの回収作業など、海洋環境の保全
- ・ラムサール条約湿地における賢明な利用を推進 等

瀬戸内海、日本海、中国山地等の自然環境の保全・再生



自然景観の保全と環境美化の推進



地域の自然を活かした環境教育・学習の推進



生物多様性の保全・再生

多様で個性ある景観の保全・整備



地域資源の循環による環境負荷の低減



地域資源を活かした低炭素・循環型の地域づくり

再生可能エネルギー等の導入



基本戦略5 環境と産業・生活が調和した地域づくり

低炭素・循環型の地域づくり

温室効果ガス削減の一層の推進を目指し、再生可能エネルギー等の導入促進や環境負荷低減のための取組を推進。

〈おかやまスマートタウン構想〉

モデル地域のひとつである西粟倉村では、村民からの出資と地元金融機関のファイナンスによって建設協力金を調達し、太陽光発電所を建設するなどの取組を推進。



▲村民参加型太陽光発電所

〈EV・PHVによるエコドライブイベント〉

鳥取県・岡山県、自動車メーカー等を始めとする多様な主体の連携によるエコドライブイベントを実施し、EV・PHVのPRを推進。



(資料)岡山県HP



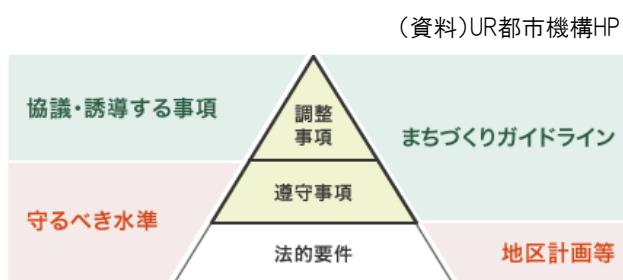
※EV(Electric Vehicle):電気自動車
PHV(Plug-in Hybrid Vehicle):プラグインハイブリッド自動車

美しい景観の保全整備

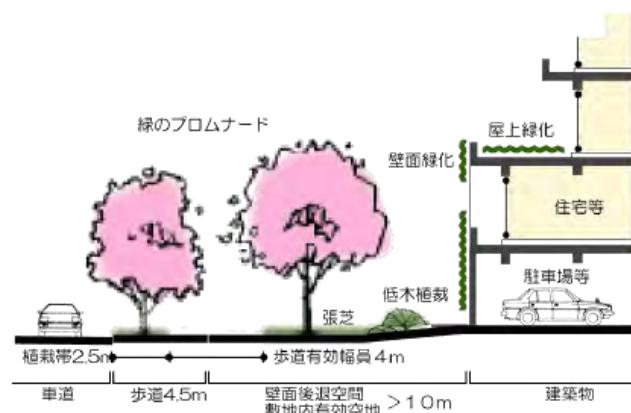
地域の魅力向上による地域間の対流促進を目指し、中国圏の特色ある優れた景観の保全・整備や良好な景観の形成を推進。

〈二葉の里地区のまちづくり(広島市)〉

国内外からの来訪者を迎える広島の陸の玄関にふさわしい良好な景観形成が図られるよう、「二葉の里地区まちづくりガイドライン」に基づいた都市空間形成を誘導。



(資料)UR都市機構HP



瀬戸内海等の豊かな自然環境の保全・再生

中国圏の有する豊かな自然環境の持続可能な保全・再生を目指し、生物多様性の保全・再生や環境美化を推進

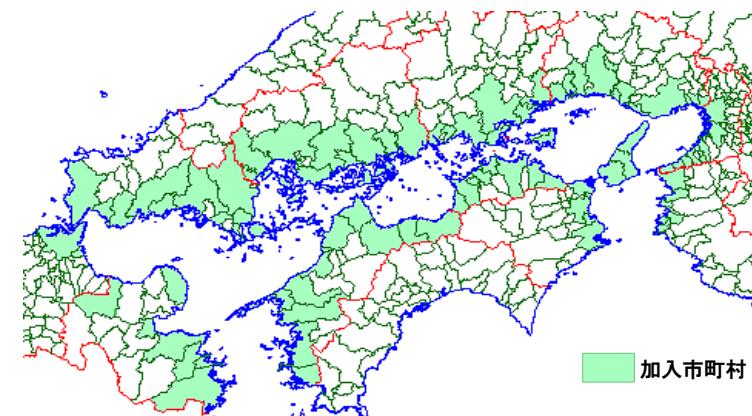
〈「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」による広域的な環境美化〉

瀬戸内海沿岸の107の市町村と11府県が加入する「瀬戸内・海的路ネットワーク推進協議会」により、美しい瀬戸内を守っていくため、平成5年より継続的に海浜清掃活動「リフレッシュ瀬戸内」を実施。



▲海浜の清掃活動(三原市)

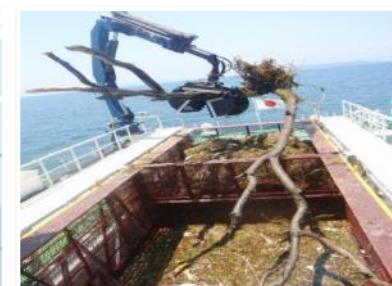
(資料)中国地方整備局



加入市町村

〈海洋環境整備船による海洋環境の保全〉

海面清掃船「おんど2000」により、浮遊ごみの回収作業を広域的・定期的を実施。



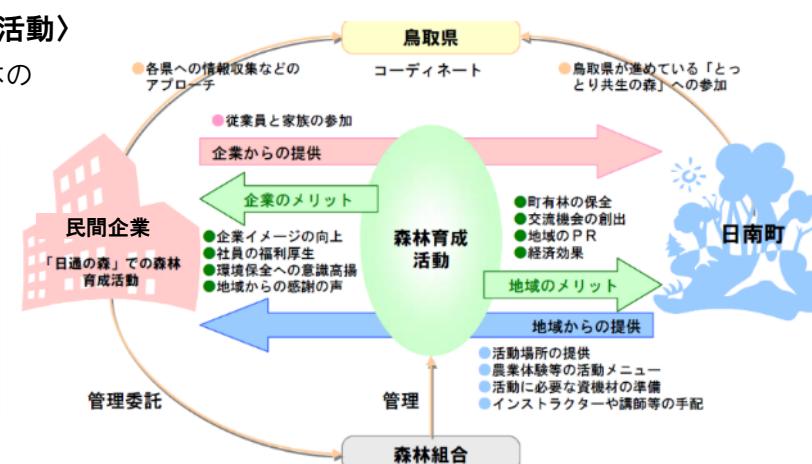
(資料)中国地方整備局

〈企業のCSR活動による森林保全活動〉

企業のCSR活動等、多様な主体の連携による森林の保全を推進。



(資料)中国地方整備局



▲日南町における企業の森林育成活動の例

※CSR(corporate social responsibility):企業の社会的責任

基本戦略6 将来の発展を担う人づくり

戦略の考え方

- 地元大学等と産業における協力を一層強化し、ものづくり産業の人材やグローバル人材の育成・確保、地域づくり活動への参加主体の拡大等、地域の経済活動や活性化を支える人材の育成・確保
- 若年層の就業促進、高齢者の就業機会の確保、子育て支援体制づくり、農山漁村での体験学習等、地域で活躍する多様な人材の育成・確保

プロジェクト

■ 中国圏の人づくり

- ・地域の経済活動を支えるものづくり分野を中心とする人材育成・確保を支援
- ・次世代産業分野における研究開発や新たな産業のイノベーションを担う人材等の育成
- ・中小企業等が海外事業展開をする際に必要となるグローバル人材等の育成
- ・地域住民、NPO等地域の活性化を支える人材育成の推進
- ・中国地方地域おこし協力隊研修会の開催
- ・地域住民、NPO、企業等の多様な主体の連携による社会基盤管理の推進
- ・災害時における応急復旧活動など地域を支える建設業の担い手の育成 等

■ 若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現

- ・地域に対する愛着とグローバルな視野を持ち、地域で活躍する人材の養成
- ・若年層の就業促進を図るための就業支援ワンストップサービスの提供等の推進
- ・関係者が連携した子育て支援体制づくりの推進
- ・農山漁村における体験学習を通じた力強い子どもの成長を支える教育活動の推進
- ・女性が安心して活躍できる社会に向けた環境整備
- ・高齢者の就業ニーズに対応した職業訓練等社会参加を促進する環境づくりの推進
- ・障がい者の就労・社会参加促進を図るための就業支援、意識啓発等の推進 等

地域の経済活動を支える人づくり



ものづくり分野の人材育成・確保

イノベーションを担う人材の育成・確保

グローバル人材の育成・確保

地域の活性化を支える人づくり



地域を支える建設業の担い手育成・確保

多様な主体による社会基盤管理の推進

地域づくり活動への参加主体の拡大

若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現

女性の就業促進

子育て支援体制づくりの推進

若年層の就業促進

高齢者の就業機会の確保

障がい者の就労・社会参加の促進

農山漁村での教育活動の推進

地域で活躍する人材の確保



基本戦略6 将来の発展を担う人づくり

中国圏の人づくり

地域の発展を支える担い手確保により、圏域の持続的な成長・発展を図るため、ものづくり産業や地域づくり活動、社会資本の維持管理などに携わる人材の育成を推進。

〈コンビナートの製造現場力の強化〉

コンビナートの製造現場力の強化を図るため、(公社)山陽技術振興会が実施する人材育成事業の全国的な拠点として、基礎を身につけたオペレーター、トラブルに的確に対処できる技術者、経営感覚を身につけたマネージャーなどの養成を推進。

コース	受講対象者
安全・安定運転コース(基礎・上級)	化学関連企業、石油精製企業、ファインケミカルズ企業などのオペレーター、保全員など
技術力強化コース	化学関連企業、石油精製企業、ファインケミカルズ企業などの技術系スタッフ、安全管理スタッフ、ベテランオペレーター
リスクマネジメント	化学関連企業、石油精製企業、ファインケミカルズ企業などの技術系スタッフ、工場管理者(係長、課長、工場長など)と経営者
競争力強化マネジメントコース	



(資料)(公社)山陽技術振興会HP

〈社会インフラの清掃活動等への支援〉

島根県が管理する道路・河川・海岸・公園等における清掃等のボランティア活動に対し、交付金助成や優秀団体の表彰等の支援を実施。

【支援制度の概要】

傷害保険制度

活動の際、参加者が負傷した場合に最大500万円の保険金を給付。車や歩行者等へ影響が及ぶ事があるため、損害賠償保険も付加。

交付金制度

活動における経費に対し、機械の燃料費や消耗品費などの実費程度を助成

- ◆草刈り
道路等……………100㎡あたり1,500円
河川、海岸等……………1人活動時間当たり200円
- ◆清掃・植樹・消耗品等の購入費(上限1万円)



(資料)島根県HP

若者・女性活躍社会、高齢者参画社会、障がい者参加社会の実現

地域の雇用力確保を目指し、若年層の地元就職等による定着や女性が社会で活躍できる子育て環境の整備、高齢者や障がい者が活躍・自己実現に努められる支援制度の充実などを推進。

〈子育て支援パスポート事業〉

中国5県において、子どものいる家庭などに対し、協賛事業所が料金の割引など様々なサービスを提供する制度の相互利用を実施。



〈あいサポート運動〉

障がいについて、①「その内容や特性」、②「障がいのある方が日常生活で困っていること」、③「ちょっとした手助けや配慮の方法」の三つを知ってもらい、実践していただく方。意欲がある方であれば誰でも可。

あいサポーター研修

地域や学校、職場などで研修を実施して、「あいサポーター」を養成

あいサポーター研修

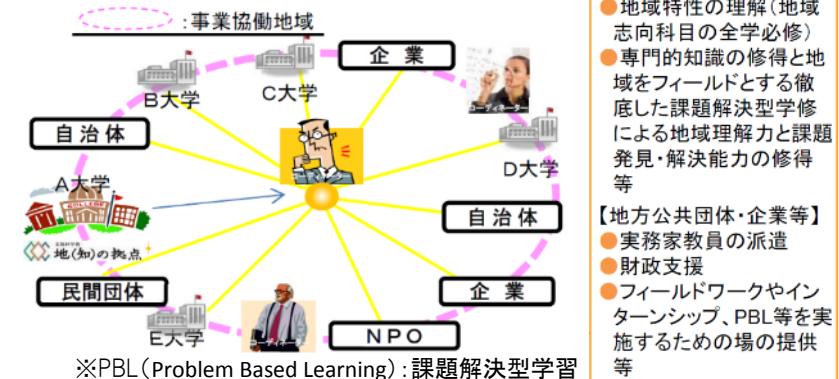
従業員を対象に「あいサポーター研修」等に取り組む企業・団体を認定

自主企画で「あいサポーター研修」を行う一般ボランティア講師

(資料)鳥取県)

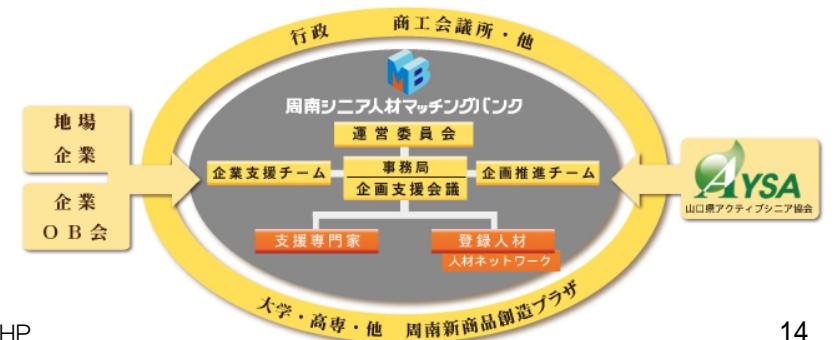
〈若年層の地元定着を推進するための大学による地域貢献活動〉

若年層の地元定着を推進するため、中国圏域で6つの大学等が地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(CO C+)に申請中であり、自治体や企業との協働による地域が求める人材の育成と地元就職の促進を図る。



〈周南シニア人材マッチングバンク〉

周南コンビナートの企業やNPOなどで構成され、商工会議所や大学と連携し、優れた技術を持つOB人材の活用と、地場企業の新商品開発や経営課題の解決に向けた人材の確保・育成を推進。



(資料)周南シニア人材マッチングバンクHP